

- 自治会長・行政連絡員合同会議から2～4
- 書初め大会から……………5
- あなたのまちの漬物大集合から……………6
- 川柳北緯41°/村表彰式から……………7
- 保健コーナー……………8
- 村新生活推進協議会から……………9
- お知らせ……………10
- 行事予定/みつけた……………11
- けつばる蓬田人/戸籍の窓口……………12



ゲレンデにハの字ハの字の豆スキーヤー!

2

月

1994

風邪の子に
屋根の雪見え雀見え

綾子

皆さん、けの汁を食べていますか？

村史に「小正月の風習の」
つとして、大根、人蔘、牛蒡、
蕨、しいたけ、馬鈴薯其他の
蔬菜を細末にし、味噌汁にて
煮詰めたる粥の汁などを作り
食す」と書かれている。

今はもう旧の正月十六日を
元日とする小正月をやらなく
なり「子女は餅或は大根等の
類にて作った人形を携え或は
福俵を持って、かっぱかっぱ
と称え夜間毎戸を廻って祝儀
を貰い受けた」という風習も
絶えた。でも、けの汁は家々
の独自の味が受け継がれ、今
も残っている。これがまた美
味である。

凶作の翌年の小正月、けの
汁は心にじつくりしみ入る味
がするだろう。

さあ、けの汁を食べて、元
気を出さなくちゃ!

の声を行政に!

自治会長・行政連絡員合同会議



各地区の要望や意見を村行政に反映させる平成五年度自治会長・行政連絡員合同会議が村役場会議室において開催され、活発な意見が交わされました。

なお、▽印は、地区からの要望、意見で▽印が村からの答弁です。

出席者
 ▽自治会長(代理出席を含む)
 ●中 沢 藤 孝 二
 ●長 科 坂 本 昭 夫
 ●阿 弥 陀 川 八 戸 本 祐 一
 ●蓬 田 工 藤 俊 雄
 ●郷 沢 福 井 俊 雄
 ●瀬 辺 地 山 館 誠 弘
 ●広 瀬 山 崎 誠 弘
 ●高 根 佐 井 武 道

▽行政連絡員
 ●中 沢 佐 藤 孝 二
 ●蓬 田 清 水 専 逸
 ●瀬 辺 地 越 田 久 治
 ▽行政側
 ●村 長 八 戸 良 次 郎
 ●村 議 会 議 長 清 水 信 造
 ●助 役 坂 本 昭 已
 ●収入 役 小 畑 清 実
 ●教育 長 奈 良 良 成
 ●各 課 長

はじめに
 ●各課からの連絡事項として次の説明がありました。

(1) 社会教育課……スキー場開設について

(2) 総務課 ①交通災害への加入促進について
 ②防災無線について
 (3) 民生課……浄化槽の補助について

(2) 長科地区
 ▽長科川の河川工事について
 ▽農林水産課長……長科川の災害で数箇所破れている箇所があり、これを建設課で災害復旧事業で実施するが、災害復旧事業で対応できないところを排水特別対策事業で実施したい。

●中沢自治会長……蓋に溝がついている蓋で対応できないか。
 ●建設課長……除雪で蓋が起きてしまうので、改良できないと無理である。
 ▽国道の側溝を拡幅してほしい。
 ▽建設課長……県予算の関係で拡幅改良は難しいと思われるが、要望する。

一、会議の内容

(1) 中沢地区
 ▽中通りの側溝の整備について(トイレ等の水洗化により、悪臭が発生しているため側溝に蓋をしてほしい)。
 ▽建設課長……随時実施しているが、村内に蓋のない側溝がかなりあるので、整備するのに六、七年ぐらいかかる見込みである。側溝清掃については、地域の協力をお願いしたい。

(3) 阿弥陀川地区
 ▽海岸道路の補修について
 ▽建設課長……建設省の管轄なので、独断で実施できない。
 ▽建設用地の道路新設について
 ▽建設課長……海岸出張所へ要望していく。
 ▽漁港より国道に出る冬期間道路の改良について
 ▽建設課長……道路改良は難しいが、対策を講じていきたい。



八戸一郎
(阿弥陀川自治会長)



坂本祐一
(長科自治会長)



坂本昭夫
(中沢・代理)



工藤俊雄
(蓬田・代理)



福井俊雄
(郷沢自治会長)



山館誠弘
(瀬辺地自治会長)



川崎君弘
(広瀬自治会長)

▼議長……危険性があるので

▼山本兼光宅から吉崎キクノ

は協力をしてほしい。



佐井武道
(高根自治会長)

▼農林水産課長……中学校ま

▼建設課長……よもぎ温泉道

▼建設課長……建設省に要望



佐藤孝二
(中沢行政連絡員)

▼建設課長……建設省の用地

▼建設課長……建設省に要望

▼建設課長……建設省に要望



清水専逸
(蓬田行政連絡員)

▼建設課長……用地、用地補

▼建設課長……建設省に要望

▼建設課長……建設省に要望



越田久治
(瀬辺地行政連絡員)

住民

▽道路の拡幅について
①神社からうえに出る道路
②鈴木キヌエ宅と青木宗雄宅との道路
▼建設課長……用地、用地補償等の問題があり、なかなか実施できない。
▼村長……地元の協力が無いと事業実施が難しいので、皆さんの協力をお願いしたい。



(4) 蓬田・宮本地区
▽津島武雄宅前の道路を舗装してほしい。
▼建設課長……建設省の用地の民地との交換はできないので、民地を解決しないとできない。無償譲渡であれば実施できるのではないかと。
▽通学路より公民館までの道路を拡幅してほしい。
▼農林水産課長……中学校までの通学路については、歩道をつけて拡幅する。要望の箇所については、車両等の利用が少ないので、現在考えていない。
▼議長……危険性があるので



山崎俊雄
(郷沢自治会長)

▽ゲートボール場の正式借入れについて（郷沢老人クラブで使用しているゲートボール場は、建設省の土地に設置しており、許可を得ていないので、正式の許可を得るよう手続きをお願いしたい）。

▼社会教育課長……郷沢地区は、トレセン・野球場にゲートボール場があるので、必要性があるのか。どうしても必要性があるのであればお願いする。

郷沢自治会長……持ち帰って検討する。

（6）瀬辺地地区

▽国道二八〇号線の側溝の蓋のない部分の解消（瀬辺地川橋から高坂商店までの五〇mは側溝に蓋がなく、道幅いっぱい大型車が通行するので、歩行者が危険であり、改良工事を望む）

▼建設課長……県に要望していくが、いつ実施できるかは即答できない。

▽老人会の家付近の国道二八〇号線、大雨に際して排水が悪いので改良工事を望む。

▼建設課長……県に要望していくが、状況をみて対処したい。

▽広瀬郷沢（よもぎ温泉区間）の農免農道交差点及びカーブ等の標識の規制強化を望む



質問に答える小鹿建設課長と中村農林水産課長

▼農林水産課長……標識については、蟹田警察署と協議して実施していきたい。

（7）広瀬地区

▽瀬辺地・広瀬地区農村公園の整備について（勾配が急であるので、楽宝寺からの遊歩道の設置ができないか）

▼農林水産課長……現地を確認して善処したい。

▼村長……砂利を敷いて年次計画で実施したい。

▽高根道路と農免農道の交差点にカーブミラーを設置してほしい

▼総務課長……カーブミラーについては実施する。農林水産課長……楽宝寺から神社・高根道までの農道を来年度から四カ年計画で整備するので、地元協力を願います。

（8）高根地区

▽広瀬高根橋・高根中央橋の改良について、特に広瀬高根橋の改良。

▼建設課長……将来的には整備が必要であるが、財源をみて実施したい。

▼村長……現状は十分認識している。道路の拡幅と同時に実施したいが、用地問題で難航している。

▽稲葉幸雄宅前の道路の側溝が道路より低いので、側溝を上げてほしい。

▼建設課長……利用価値がないのであれば潰したい。

▼税務課長……地元の協力があれば、水路を潰すことができるのではないか。

二、連合自治会からの要望事項

（1）コメ部分自由化に伴う今後の蓬田村の農業政策について

▼村長……乏しい財源の中から村づくりを実施しており、村の主産業である農業の発展に努めてきました。農家意識の向上、農協等各団体の果たす役割等を根本的に見直し、複合経営の促進、きめ細かな農業の振興に取り組んでいきたい。

（2）農業振興対策協議会設置の目的・経過及び今後の役割について

▼村長……関係機関の指導、また協議をしながら進めていきたい。

（3）定住人口の増加を図るための社会環境の整備について

▼村長……いろいろありますが、まずもって道路整備が必要であり、バイパスの早期完成をお願いしていく。

（4）前記政策を進めるための村独自の産業開発と経済政策について

▼村長……国の流れ等をみながら村の産業振興、地域開発を優先順位をつけて実施していきたい。

▼建設課長……利用価値がないのであれば潰したい。

▼税務課長……地元の協力があれば、水路を潰すことができるのではないか。

二、連合自治会からの要望事項

（1）コメ部分自由化に伴う今後の蓬田村の農業政策について

▼村長……乏しい財源の中から村づくりを実施しており、村の主産業である農業の発展に努めてきました。農家意識の向上、農協等各団体の果たす役割等を根本的に見直し、複合経営の促進、きめ細かな農業の振興に取り組んでいきたい。

（2）農業振興対策協議会設置の目的・経過及び今後の役割について

▼村長……関係機関の指導、また協議をしながら進めていきたい。

（3）定住人口の増加を図るための社会環境の整備について

▼村長……いろいろありますが、まずもって道路整備が必要であり、バイパスの早期完成をお願いしていく。

（4）前記政策を進めるための村独自の産業開発と経済政策について

▼村長……国の流れ等をみながら村の産業振興、地域開発を優先順位をつけて実施していきたい。

▼建設課長……利用価値がないのであれば潰したい。

▼税務課長……地元の協力があれば、水路を潰すことができるのではないか。

（6）大倉岳の阿弥陀川道路の整備について

▼農林水産課長……現状は道路が川になっていて、併用道路ではないので営林署とつめていきたい。年次計画で実施したいので検討する。

（7）村道裏通線の道路に国道並の照明灯設置について

▼総務課長……計画的に進めていきたい。

（8）村道裏通線等に流雪溝の設置または消雪パイプの設置について

▼建設課長……事業費が大きいので現状では難しい。

（9）行政連絡員の報酬引上げについて

▼総務課長……検討する。

（10）回覧板について（回覧でよいのが、毎戸に配布されているので、経費節減のためにも見直しをしたほうがよい）

▼村長……内部で検討させる。経費節減のためにも見直しをしたい。

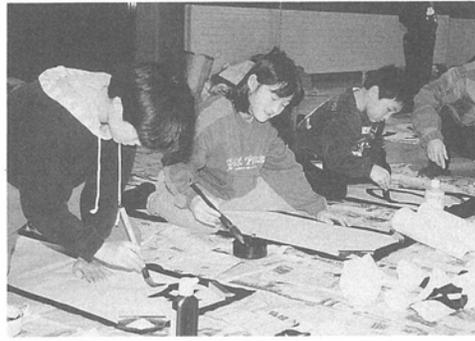
三、行政連絡員から

▽中沢行政連絡員

①回覧については、白紙が入っているので確認してから出してほしい。

②交通安全の関係で、「子ども飛び出し」の標識がほしい。

元気に！書初め大会



一月五日（水）新春恒例書初め大会が村農業者トレーニングセンターにおいて開催されました。

新年にあたり、書初めを通して親子で創作活動しながら、対話やふれあいの場をつくることをねらいに、村教育委員会社会教育課が主催しているもので、会場にはちびっこから大人まで五十人が参加しました。開会にさきだち奈良良成教育長は「形にとらわれず紙いっぱい元気に書いてください」とあいさつしました。

講師の福士鉄造先生が手本を示した後、親子は思い思いの場所で、元気いっぱい筆をはしらせていました。

席題は次のとおりです。



- 幼児
小一年 「いぬ」
小二年 「ひので」
小三年 「かどまつ」
小四年 「かぜの子」
小五年 「明るい心」
小六年 「雪国の春」
中一年 「新しい舟出」
中二年 「日本の文化」
中三年 「春風百花舞」
一般 「鳥啼春日近」
- 審査の結果、次の方々が入選されました。
- 金賞
▼中川将太（小一）▼川崎春佳（小二）▼青木一隆（小三）▼坂本貴美（小四）▼太田絢子（小五）
- 銀賞
▼相坂しゅうと、山本ようこ、坂本ひでたか（幼児の部）▼青木比呂（小一）▼相坂侑希（小二）▼木村文佳（小三）▼中川由香（小四）▼室谷京子、松森清華（小五）▼中川良恵、木村香（小六）▼武井里美、木村里美（中一、三の部）▼木村光枝、久慈登世雄（一般）

社会福祉に役立ててと

寄付！

十二月二十四日（金）、蓬田村母親クラブ連合会（会長、八戸則子さん）は、村社会福祉協議会を訪れ、村民祭で同クラブが開設したコーナーの収益金の一部、金五千円を寄付しました。

また、十二月二十七日（月）藤本作蔵（長科）さんは、寄付金四万五千円を「福祉に役立てて」と村社会福祉協議会吉崎良一事務局長に手渡しました。

藤本さんは、長科公民館の管理をしていて、その報酬を寄付してくれたものです。吉崎事務局長は「ありがとうございます。社会福祉に役立させていただきます」とお礼を述べました。

ありがとうございます。





長いコースを 滑るのは楽しい!

村体育協会スキー部

安比スキーツアー

一月十二日(水)今年で三回目を迎えた村体育協会スキー部(部長山館建)主催の安比スキーツアーが実施されました。

ツアーには、今年も小学生から大人まで四十五名の参加があり、午前六時に蓬田村を出発した一行は、午前九時過ぎには安比スキー場に到着、全員で記念撮影。

この日の安比スキー場は、絶好の晴天に恵まれて、参加者は大喜び。特に、今回のスキーツアーは、前日の二日間、村教育委員会社会教育課が主催した少年スキー教室の後とあって、参加した子供達は、教室の成果を試す良いチャンスとなりました。

参加者は、近隣のスキー場では経験出来ないロングコースでスキーを満喫。楽しい一日を過ごしました。

午後六時過ぎには、一人のケガ人も無く、村へ到着しました。

スキー部では、毎年、安比スキーツアーを実施する予定ですので、あなたも参加してみませんか。



昨年到现在いて優秀賞!

“あなたのまちの漬物大集合”コンテスト

“あなたの町の漬物大集合”と題した漬物コンテストが、一月十六日(日)青森市文化会館において開催され、蓬田村からは、七名一グループが考案した漬物十六点が出品されました。この中で、“ナメコ南蛮漬”を出品した吉田秀子(中沢)さんが優秀賞を受賞し、大根のカラフル漬けを出品した坂本睦子(中沢)さんが奨励賞を受賞しました。

コンテストには平内町から三厩村までの一市三町三村の漬物百四十二点が出品されました。

審査は、農学博士の小川敏男さんや、ニューヨークで漬物販売店を経営する料理研究家、山口絵理さんをはじめ、和食、洋食、中華各界の専門家によつ



て行われました。

試食ができる一般展示になると会場は大勢の人で賑わいました。審査の結果を待つ間に、ビンゴゲームが行われ、数字が揃った方には、各市町村の特産品がたくさん進呈されました。

漬物大賞は今回から新作部門と伝来部門の二部門になり、新作では“こんにゃくの梅漬”の丸山タエ(三厩村)さん。伝来では“しそ巻漬”の片川静子(青森市)さんが選ばれました。

蓬田村から出品されたのは次のとおりです。

- | | |
|------------|--------|
| 花芯(リンゴ) | 福士とみゑ |
| 花びら(大根) | 〃 |
| メロンの粕漬 | 清水キクエ |
| かぼちゃの粕漬 | 〃 |
| たくあん漬 | 坂本アツ子 |
| ザ・きゃべつ | 〃 |
| なめこ南蛮漬 | 吉田秀子 |
| 桃太郎の粕漬 | 善グル生活改 |
| わらびの傘松漬 | 〃 |
| 大根のカラフル漬 | 坂本睦子 |
| 三食みそ漬 | 坂本貞子 |
| 大根の中華漬 | 〃 |
| キャベツと鮭の重ね漬 | 〃 |
| いわしのすし | 坂本睦子 |
| 白菜桜漬 | 二唐美代子 |
| ホタテキムチャン | 〃 |

村表彰及び教育功労者表彰式

一月十七日(月)蓬田村中央公民館において、平成五年度蓬田村表彰式並びに、蓬田村教育功労者表彰式が挙行されました。

あいさつした八戸良次郎村長と祝辞を述べた清水信造村議会議長は「わが村の名声を高めてくれた。受賞は郷土を愛する心の賜。だれでもがで

きることはありません。人並みならぬご努力とご苦勞があつたことでしょうか」と受賞者をねぎらいました。

受賞者は次のとおりです。



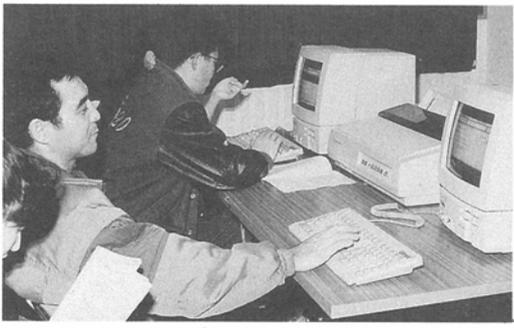
村表彰受賞者



村教育功労者表彰受賞者

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|----------|---------|---------|--------|---------|-----------|---------|---------|-------|-----|---------|-----------|---------|-----------|----------|
| 功労者 | 特別功労者 | 久慈寛一(高根) | 坂本洋一(中) | 遠藤幸雄(長) | 藤宮仁(郷) | 大宮幸仁(郷) | 小松美由紀(蓬田) | 久慈優子(長) | 坂本幸洋(中) | 教育功労者 | 善行者 | 柿崎勝(広瀬) | 遠藤八重子(瀬地) | 坂本芳枝(中) | 森秀一(阿弥陀川) | 森剛(阿弥陀川) |
|-----|-------|----------|---------|---------|--------|---------|-----------|---------|---------|-------|-----|---------|-----------|---------|-----------|----------|

パソコン学んで農業経営管理



パソコンを操作し農業経営簿記を学ぶ講習会が開かれています。

役場農林水産課が主催するこの講習会は、農業経営改善事業の一環で開いているもので、会場の農業者トレーニングセンター研修室には十二台のパソコンが据え置かれています。

参加者は現在十六名ですが、その中には夫婦で覚えようと四組が参加しています。どの参加者も熱心に講師の話に耳を傾けパソコンを操作していました。

講習会は、一月から二月まで十五回、毎週月、水、金曜日、夜六時三〇分から行われています。



米不作
衣も食も
不況不作
開田の

父の出稼ぎ
不作の戦後
開けた財布に
石碑もガツクリ

あてにする
思い出す
涙見え
大不作

光枝子
絹子
節子
栄子

不作田
手抜きして
不作田
凶作の

刈取る力
化学にたより
見回る夫の
農家を救う

機械だけ
つけ不作
背がさびし
桃太郎

昭貞
久春
久夫

雪が多い年は豊作という
今年が少し多いのでは
豊作を祈ろう

遠くへ近い老いの問題…痴呆(ボケ)

No. 3

「脳血管性痴呆」は予防できる！

脳の血管に何らかの障害が起こってボケ症状が現われる脳血管性痴呆は、日本人のボケのおよそ6割を占めていると言われています。蓬田村では、脳卒中、高血圧症などの成人病者が多く、将来は、ボケの健康問題が大きな課題となると予測されます。しかしこのボケについては、成人病にかならなければ、防ぐことができるのです。若いうちから、健診をうけ、脳卒中予防にとりくむことは、ボケ予防につながると言えます。それでは、脳の機能低下をくいじめ、ボケを防ぐためにはどんなことに気をつけたいのでしょうか。今回はその秘訣を勉強してみましよう。

1. タバコはやめ酒もほどほどに

タバコは血管に障害を与える為、むしろボケの促進剤になります。又、長年アルコールを飲み続けて依存するようになると、アルコール性痴呆になることがあります。アルコールでストレス解消している方は、いっそうの注意を。

2. 塩分をひかえ、バランスのとれた食事を

食塩は一日十グラム以下におさえる事が高血圧の予防につながります。その為には、味つけをうす味にしみそ汁や漬物を少なくしたり、魚や大豆製品等の良質の蛋白質をた

っぷりとり、新鮮なくだ物や野菜をかかさずとるようにする。それが脳の若さを保つ秘訣といえます。

3. つねに頭を使うようにする

テレビがなにより楽しみという老人が結構いますが、テレビは受け身的で考える作業があまり伴いません。積極的に知的な刺激を「求める」読書や日記を書く、手紙を書く等の行為は、頭の若さを保つ為に有効です。大いにやっつて脳の神経細胞に絶えず活力を与えておきましょう。

4. なによりも高血圧を予防する

血管の老化、すなわち動脈硬化を予防することが大切です。血管の老化を促進する最大の原因は高血圧。少なくとも四十五歳をすぎたら、進んで定期健診を受けるようにし血圧のコントロールにつとめましよう。

5. 十分な運動を忘れな

適度な運動は、血液の循環を助けると同時に血管の弾力を高め、全身の老化を防ぎます。誰にでもできるという点では歩く事が一番ですが、前を歩いている人を追い越す位のスピードで、二〇〜三〇分は歩きたいものです。やる以上は毎日続ける事が大切で、

心臓病・高血圧・糖尿病の原因となる太りすぎを解消する意味でも効果的です。

6. 毎日を明るく気持ちでいきいきと

年をとると気力が低下して注意力が衰える為、うつ病にかかった場合でもそれがボケの症状のようにみえることがあります。これは仮性痴呆とよばれるもので、本来の痴呆ではなく、うつ病が治るとまたもとの正常な知能にもどる性質のもので。とはいってもこのこれを何回もくり返していると、やがては本当のボケに発展してしまう可能性がありますので、間接的ですが、うつ病にならないようないきいきした毎日を送ることがボケの予防につながります。

7. カゼや骨折で寝たきりにならない

高齢者で寝たきりの状態が三ヶ月以上続くと、約四十%の人がボケになるといわれています。寝たきりの原因となる骨折は、身体のバランスをつかさどる脳が老化した為に上手に身体の平衡を保てなくなる為におこりますので、普段から心身のコンディションをよくしておくことがボケ予

防の近道となります。

8. ストレスは乗り越えてこそ

たとえ高齢になっても、ストレスを乗り越えるエネルギーがあるうちは、むしろ積極的にそれを乗り越える努力をすることがボケを防ぎます。くよくよせずできるだけところから手をつけながら物事を処理していくことが、ストレスを上手に乗り越えるコツです。

9. いつまでも大切にしたい人とのつながり

人との交わりを持たない孤独なおとしよりは、ますますボケやすいものです。人と人とはお互いに支え合って生きてこそ、初めてそれぞれが豊かな人生を送ることができるのです。人の輪の中に入っていないか、人の話を受けつけない頑固な性格だと誰も相手にしなくなり苦楽を分かち合う家族や相談のできる先輩や友人、いつまでもこうした人達とのつながりを大切にしていききたいものです。予防可能なボケもあるといながらボケは決して他人事ではありません。健康管理をしっかりと行って、ボケ知らずの毎日を送りましよう。

ブライダル♥レポート

村新生活推進協議会

平成五年十一月二十一日、
蓬田村農業者トレーニングセンターにおいて新しいカップルが誕生しました。

この日、めでたくご結婚されたのは、坂本浩行さん（中沢）と木戸啓子さん（瀬辺地）のお二人。外はあいにくの雨でしたが二人の愛に包まれた会場は、熱気ムンムンでした。近年、村外のホテル等での結婚披露宴が年々増え、村内の施設を利用する人が減少しています。蓬田村でも平成五年度の結婚届出数が十五組のう



ち村内で行われたのは、二組だけでした。その主な要因として、会場の確保、人員の問題、ホテルの豪華さ、行き届いたサービス、演出などにあると考えられます。また、村外のホテル等での結婚披露宴が増えているという事は、結納金、旅行費を除いた結婚式の経費が村外で支出されている事に

なります。この村外に支出されている経費が村内での支出となれば、商工業者も潤い、村の活性化にもつながると思います。

今回、お二人の為に協力してくれたのは、中沢青年団の皆さんと、浩行さんの仲間が集めるグループ「Z」の行動力ある若者たちで、会場の準備から披露宴の企画、演出、パンフレット製作など手伝ってくれました。皆さんそれぞれ仕事もあるので手伝えるのは、夜だけで式の約一カ月前から取りかかったそうです。大変だったんですね？のことは「これからの二人のためです。……」とあたたかい返事がかえってきました。

披露宴の会費は、もちろん七千円です。これは、昭和五十五年度よりスタートしています。これは見えや無駄を省き合理化を進めてきた蓬田村

新生活推進協議会（会長八戸良次郎）の冠婚に関する一環でもあります。前回の調査で「七千円でも心のこもった披露宴はできる。金の問題ではない」という声があったように、招待者が出席しやすい必要最低限の会費で、ほのぼのとした、あたたかみのある披露宴をあげることができそうです。

今回の浩行さんと啓子さんは同じ村内同志、「自分たちの生まれ育った村で式を挙げたかった。手づくりのあったかい披露宴でしたよ」と言っていました。一流の会場で豪華な披露宴もいけれど、質素にはのぼのと、かつ楽しい手づくりの披露宴もすばらしいと思います。これから結婚を考えている方は、今、主流の結婚披露宴とは一味違う「村民の村民による村民のための結婚披露宴」はいかがですか。



仲間の余興は楽しい！



お知らせ

蓬田村健康

づくり大会

とき 平成六年二月二十五日(金)、午前九時三十分～午後二時四十五分

ところ 玉松公民館

内容 ①蓬田村の高齢者の歯科保健の実態について、②青森保健所管内のねたきり老人の歯科健診結果について、③講演「歯を丈夫にする食事のとりかた」講師・双仁会青森厚生病院、栄養士加賀谷弓子。▽健康体操指導 ▽エイズ講演会、講師・東北大学医学部第三内科、森和夫

対象 どなたでも参加できます。

食生活改善推進員のみなどによる減塩食、バランス食の試食サービスマあります。

あおもりイメージ

アップ推進大会

青森県をもっと素晴らしい魅力ある地域にしたい。そんな願いを込めて、イメージアップ推進大会を開催します。

とき 平成六年二月十七日(木)午後一時～四時

ところ ホテル青森三階「孔雀の間」

内容 ①イメージアップ宣言 ②三浦雄一郎(本県が誇るアドベンチャー・スキーヤー)と沢田としき(本県出身の若手イラストレーター)によるトークタイム ③アトラクション、シンセサイザー・太鼓・三味線による創作曲の演奏 ※青森県の物産・工芸等の展示やミニパフォーマンスの実演

参加費用 無料

問合せ先 あおもりイメージアップ推進協議会事務局、青

所得税・消費税・

贈与税の申告は

森県企画部調整課 総合調整担当 TEL〇一七七一二二一 一一一内線二一四八

▼所得税

所得税の確定申告は、二月十六日から三月十五日まで税務署で受け付けます。

期限内に正しい申告と納税をしましょう。

なお納税は、便利な口座振替のご利用をお勧めします。

▼消費税

個人事業者の消費税の申告は、三月三十一日まで税務署で受け付けます。

消費税についても納税は、口座振替のご利用をお勧めします。

▼贈与税

昨年一年間に、個人から贈与を受けた財産の合計額が、六十万円を超えた方は贈与税の申告が必要です。

贈与税の申告は、二月一日から三月十五日まで税務署で受け付けます。

▼問い合わせ

青森税務署(七六局四二四 一番)、仙台国税局税務相談室青森分室(二三局二三七九番)または日本税務協会青森支所(七七局八〇四二番)

二つ以上の年金を受 けられる時は届出を

新年金制度では、二つ以上の年金(同一支給事由による基礎年金と厚生年金または共済年金は一年金とみなす。)を受けられるときは、本人の選択により一つの年金が支給され、他の年金は支給停止となります。

たとえば、障害基礎年金と障害厚生年金を受けている人が、老齢基礎年金を受けられるようになったときは、障害給付と老齢給付を同時に受けることはできず、どちらか有利な方を選び、「年金給付選択申出書」を提出しなければなりません。

この提出が遅れると、年金の支払いが保留されたり、過

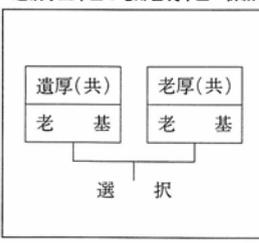
払いになって、あとで返納になるという不都合が生じますので、ご注意ください。

ただし、老齢基礎年金(受給権者が六十五才に達している人に限る。)と被用者年金制度の遺族給付の間には特別の併給調整が定められており、遺族厚生年金または遺族共済年金を受けている人が老齢基礎年金を受けられるようになったときは、老齢基礎年金と遺族基礎年金または遺族共済年金の組み合わせを選択することができません。(左表参照)

なお、付加年金は、老齢基礎年金と一緒に支給されるものですから、老齢基礎年金が他の年金と併給される場合は付加年金も支給され、老齢基礎年金が全額支給停止されている間は付加年金も支給停止となります。

二つ以上の年金が受けられるときは、市町村役場の年金係か社会保険事務所にご相談ください。

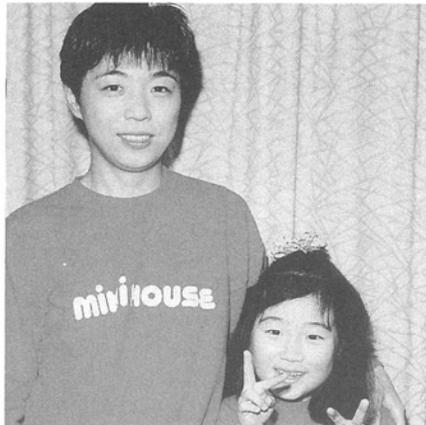
遺族厚生年金と老齢基礎年金の併給



この村に来て

6

高田 妙子 (郷沢) さん



高校の同級生が、蓬田村から来ていたのは知っていました。が、何処にあるのか分からず、汽車で蟹田町の友達の家へ行った時も、途中に蓬田村があったことには気がつきませんでした。

◇スポーツは
小学校から中学校までは卓球で、高校ではバドミントンをしました。最近ではスキーをほんの少しだけ滑れるようになりました。先月大鰐スキー場に行ってきました。

◇運動部での成績は
人に誇れる程の成績はありませんでした。書道部にも入っていたぐらいですから、分かるでしょう(笑)。

◇楽しみは
上の子(子供は、美郷ちゃん小一年、圭介君四才)だけが、一月に東京デイズニールラントへ親戚の人について行って来たとしても楽しかったよ。うで、今度は、家族揃って行

きたいと思っています。

◇アルコールとカラオケ
勤めていた会社で飲む機会があつてカラオケを歌つたら「音痴！」と言われ、以来カラオケがいやになりました。(同僚が悪い)。

◇活動していること
現在は母親クラブだけです。が、子供の成長とともにPTAや子供会育成会などでがんばりたいと思っています。

◇村に要望すること
キャンプ場とか玉松周辺を開発するようなので楽しみにしています。あとは、高齢者が多くなるから老人向けの福祉施設があつて、職員も地元雇用したらよいのでは、と思います。もし、できたら私を雇ってとか(笑い)。

広報よもぎた

◇ご出身と当時のお仕事は
青森市油川で育ち、勤めは、市内の自動車会社で事務を取っていました。

◇真一さんとの出会いは
夫とは、勤務場所は違っていました。同じ会社だったので仕事上、顔を合わせる機会がありました。付き合うようになったのは、郷沢青年団の十和田湖へのキャンプに誘われ付いて行ってからです。

◇初めて村に来た時は
スーパードラッグがなかったので、どこで買い物するのかなあ(笑い)。

元気があつて笑顔の素敵な妙子さんでした

みつけた 77



玉松台場の西側に新しいトイレが建てられました。建物の屋根は茶色で壁は白、柱にはヒバを使うなど、とてもモダンな建物です。

面積は58㎡で、トイレは水洗。ひと休みできるベンチも4カ所にあります。この建物は玉松園カントリーパーク補助事業で作られたもので、玉松周辺はますます整備されます。

2月行事予定表												
28	25	23	21	20	19	14	11	7	6	5	1	日
月	金	水	月	日	土	月	金	月	日	土	火	曜
書道教室	健康づくり大会	陶芸教室	書道教室	村連合PTA研修会	パッチワーク教室	書道教室	村ゲートボール大会	書道教室	中央公民館開館	パッチワーク教室	消防「初午祭」	行事
中央公民館	民生課	中央公民館	中央公民館	連合PTA	中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館	中央公民館	担当

けつばる蓬田人 ⑥⑤

ふるさとを愛して暮らし

富士銀行帯広支店

課長 久慈 幸四郎さん



富士銀行青森支店に入行しました。最初の転勤は昭和五十三年四月の渋谷支店で、以後の転勤はいづれも東京都内でしたが昨年十一月に六回目の転勤で現在の帯広支店に赴任しました。

帯広の冬は、雪は青森より少ないですが寒さは非常に厳しく、氷点下二十℃を超えることもあり、子供のころを過ごした蓬田の冬を思い出しながら仕事に励んでいます。

現在の仕事は「預金」「貸出」増強の責務を担っていますが単に預金を増やし、貸出を増やすだけでなく、いかにお客

蓬田村の皆様こんにちは、村勢要覧、広報よもぎたを拝見し、蓬田村の発展並びに村民の皆様の活躍を知り、非常に感銘を受けました。

さて現在私は、(株)富士銀行帯広支店に勤務しております。昭和五十年に高校卒業し同年

様のニーズにあったサービスを提供できるか、また、いかに信頼を深め永い付き合いができるか念頭におき、日々仕事に邁進しております。

不況の中、この業界も経営環境が厳しく、当行も三年間で約一千人の人員削減の方針を打ち出しています。

景気回復の兆しが見えない今更に経営環境が悪化すると思いますが、津軽人の粘りと、じよっぱりで頑張る所存です。

家族は妻と二人、妻も青森生れのため、年一回夏休みを利用して青森に帰っています。都会の人ごみから離れ身も心

増強の責務を担っていますが単に預金を増やし、貸出を増やすだけでなく、いかにお客



もリフレッシュできる、ふるさとがあることを誇りに思い、また、夏に帰れることを楽しみにしております。最後に皆様のご健康と益々のご活躍をお祈り申し上げます。

メモ

▶氏名/久慈幸四郎▶現住所/北海道帯広市東二条南16丁目11の1▶TEL0155-22-9803▶出身地区/瀬辺地(幸一郎氏弟)▶家族構成/静子(妻)▶好きなもの/釣り、ゴルフ▶経歴/昭和50年3月青森県立青森商業高等学校卒業、昭和50年4月、富士銀行青森支店入行、昭和53年4月渋谷支店に転勤以後5回の転勤を経て帯広支店~現在に至る

訂正します

一月号、戸籍の窓口、ご結婚おめでとうのコーナーで小笠原奈穂美さんの名前が奈穂子となっていました。訂正しお詫びいたします。

編集後記

踏切、止まろうとブレーキ踏んだがアイスバーン、滑ったまま踏切を通過しちゃった。冷や汗、心臓ドキドキノスタッドレスおぬしの滑りは大したものですよ。

戸籍の窓口



人口と世帯数 (12月31日現在)

総人口3,950人
男 1,896人
女 2,054人
世帯数1,055世帯

12月受付分

お誕生おめでとうございます

福井 貴一 (幸正) 長男
三上 雅幸 (範夫) 三男

ご結婚おめでとうございます

(坂本 浩行 (中 沢)
木戸 啓子 (瀬辺地))

おくやみ申し上げます

坂本 きよ (中 沢 87歳)
藤本兼太郎 (長 科 83歳)
三上 イソ (中 沢 87歳)
川崎 兼松 (広 瀬 74歳)
八戸 猛美 (阿弥陀川 69歳)
青木與三郎 (蓬 田 82歳)